

## 令和元年度 第1回公民館運営審議会会議録

日 時 令和元年5月29日(水)  
午前10時00分から午前11時20分  
場 所 市役所 東館3階 教育委員会室  
出席者 神谷委員、中野委員、都築委員、黒田委員、斎藤委員、小崎委員  
事務局 教育長、教育部長、生涯学習課長、課長補佐、担当係長、担当  
欠席者 魚住委員、三輪委員

司会進行 担当係長

- 1 教育長あいさつ
- 2 委嘱状交付  
委員長、副委員長選任 推薦により神谷委員長、中野副委員長に決定
- 3 委員長、副委員長あいさつ

委員長が議長となり議題の進行を行う

### 4 議題

#### (1) 平成30年度公民館まつりについて、事務局より説明

委員 アンケートの中に「テレビのプレバトのお陰で来場者が増えた」とあるが、どういうことか。

事務局 プレバトというテレビ番組があり、芸能人の俳句をプロが辛口で評論するという人気コーナーのお陰で認知度が高まり、俳句体験コーナーを訪れる来場者が増えたという、俳句連盟のメンバーの感想です。

委員長 俳句展示コーナーは多数作品があり、色んな作品を読むのが楽しかった。読みながら奥に行くうちに体験コーナーのスタッフに呼び止められた。体験コーナーで俳句を詠んだ人の作品も多く展示してあった。

事務局 今年度、公民館サークルの登録が6団体減った。そのうちの1団体が公民館まつり正面の企画展示を担当してくれていたサークル。また水彩画サークルも2団体減り、公民館まつりに絵を飾るサークルがない。華やかさの面でも今後の課題である。

委員 今年はガラス絵サークルもお休みすると聞いている。

委員 ひまわり大学は講座がたくさんあり発展している。ひまわり大学開校式

で行われていた講座の紹介や発表が良かった。そういった場所を作るなどうまくマッチングできれば。

委員 ひまわり大学は、公民館サークルではないが、公民館を使っている団体ではある。

事務局 公民館まつりのルールとしては、公民館サークルの発表の場である。ただし、南部公民館を利用している豊明放課後子ども教室の子どもたちの作品を、7月に行われる公民館サークル代表者会議に諮った上で作品展示している。同じようにひまわり大学も会議に諮れば展示や発表は可能である。

委員 公民館サークルの皆さんの同意が得られれば、ひまわり大学内で声をかけて、公民館まつりで展示や発表をすることができると思う。

委員長 やはり公民館まつりで絵がないのは寂しく感じる。ひまわり大学とコラボするのは面白いと思う。

委員 登録している公民館サークルのうち、公民館まつりに参加しているサークルは何団体あるのか。

事務局 昨年33サークルの登録があったが、24サークルの参加があった。

委員 ・公民館サークルの募集の仕方について、色んな活動をしている団体に新しく登録をしてもらえようPRをしてはどうか。チャレンジに募集の掲載はあるが、広報には掲載していない。公民館サークルに登録する規定が、公民館で活動している団体に限定すると数が減っていくのではないか。公民館まつりが、日ごろの活動の発表の場だとすれば、もう少し公民館サークルの登録の規定の枠を広げてもいいのではないか。またそれを考えていかななくてはいけない時期ではないか。

・絵の展示について、福祉会が色んな場所で作品展示している。障害を持った方たちの絵を展示して、そういった活動を知ってもらうのも良いのではないか。

事務局 先ほどのひまわり大学とのコラボの件と合わせて、どこの団体とコラボしていけるのか検討していきたい。主体的には公民館サークルの発表の場ではあるが、実態としてこういう状況がある中、いろいろな活動を知っていただく場としても必要であるのではないかと思うので生涯学習課で協議していく。

委員長 公民館活動というものを考えながら、それとは違うものも取り入れることを考えなくてはいけないかもしれない。取り入れたことで公民館まつりの会場が狭ければ、文化会館で行うことも必要になるかもしれない。色んなことが一緒になってやるということもいいのではないか。他の団体とのコラボを段階的に検討していただきたい。ただしその調整はしっかりと行ってほしい。内容も、もうちょっと初めての方でも気楽

にサークル活動に入っていけるレベルのものがあると良い。

- (2) 平成30年度後期公民館事業報告について事務局より説明及び取材番組の鑑賞(「人間関係・恋愛にとっても役立つ感情のお話～こころの知能指数(EQ)～」CCNet)

- 委員
- ・今回の講座は土日開催。アンケート結果からも次回参加したい日程は土日の講座を選んでいる場合が多い。参加できる時間帯は人によって違うので、同じ講座を平日の午前や午後にはばらして開催すると更なる集客が見込めるのではないか。例えば、子育て関係の講座で、「子育ての喜びとバーンアウト」は土曜日開催だが、平日の方が参加しやすい保護者もいると思う。定員に対して半数以下だと少し寂しい感じがする。集客ができるように曜日や時間帯を組み合わせるよいのではないか。
  - ・以前は、講座終了時に公民館サークルの登録を声かけしていた時期がある。公民館講座から公民館サークルに移行するのは少し難しいと思う。公民館サークルが減少していくのは講座の組み方にもあるかもしれない。公民館まつりで出展サークルが減って部屋が空くのであれば、ゲスト部屋として団体PRの展示をして、公民館サークルのPRの相乗効果を期待したい。
  - ・子育て世代に向けた講座は、サークルになるきっかけになりやすい。学年が変われば新しいサークルも期待できる。成熟してきたサークルに対して、新しい課題(絵手紙やフラダンスなど)を与えサークルとして存続してもらうのはどうか。公民館講座や大学市民講座からサークルを作ってもらい、既存の公民館サークルの活動を推奨していくような仕組みができたらいと思う。
- 委員長
- 公民館講座から公民館サークルにつながることを優先に考えると、公民館講座としての大事な部分が抜けてしまうと思う。提案のあったことも、やれる範囲でやってほしい。
- 委員
- 「はじめてさんの陶芸教室」があるように、「はじめてさんの俳句教室」「はじめてさんの絵手紙教室」みたいな企画をして、もっと学びを深めたい人にはこんなサークルがありますと紹介できるとよい。
- 教育長
- それは市民大学ひまわりですね。
- 委員長
- 公民館の意義が抜け落ちないように、上手く他のものを取り入れながら、公民館サークルにも繋げていくような工夫を、できることがあれば取り組んでいていただきたい。
- 事務局
- 貴重な意見をいただいた。講座の種類によってはサークルに繋げること

がなかなか難しいところもあるが、意識付けみたいところはできると  
思う。公民館サークルの活動が尻すぼみになってしまうという危機感は一  
面であるので、全体的な部分で見ていくことの指摘をいただいた。

委員 サークルの人数が少なくなって団体の存続が難しいけれども、活動が継  
続したいサークルや先生がいたら、市民大学ひまわりに繋いでほしい。

委員長 他にはよろしいか。

### (3) 平成30年度公民館利用実績について事務局より説明

委員長 中央公民館のホールの利用率が高いのはよいことだが、平日に行われる  
行事だと市役所利用者の駐車場がなくて困る。近くの人歩いてくると  
よいのだが。

委員 雨の日だと特に駐車場の混雑が激しい。

教育長 市役所の会議でも駐車場の問題は話に挙がっている。庁内で行事を出来  
る限り調節するように声かけしているが、なかなか難しい側面もある。

委員長 せっかく立派な施設なので活用してほしいが、駐車場の問題はあ  
る。

### (4) その他について

事務局より令和元年度の前期講座の申し込み状況を報告。

委員長 委員も興味ある講座があれば、事務局に空き具合を確かめて積極的  
に参加していただきたい。

委員長 他に何かありますか。

無いようですのでこれにて審議会を終了します。